

事務事業マネジメントシート(平成27年度実績と平成28年度計画)

平成29年 2月23日更新

事務事業名		土壌診断助成事業				<input type="checkbox"/> マニフェスト関連 <input type="checkbox"/> 全庁横断課題関連 <input type="checkbox"/> 集中改革プラン関連			
総合計画体系	政策	3	働く人々が輝き続けるまちづくり			所属部	事業部	課長名	森山 邦彦
	施策	11	農業の振興			所属課	農政課	担当者名	青木 克憲
	施策の柱	31	生産基盤の確保			所属班	農政班	(内線)	1175
予算科目	会計一般	款6	項1	目5	事業連番11537	根拠法令	成果優先度評価結果 : ⑨ コスト削減優先度評価結果 : ⑥		
終了、開始年度	<input type="checkbox"/> 27年度で終了 <input type="checkbox"/> 27年度から開始		事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始年度 23 年度) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 ( ~ 年度)					

★事務事業の概要 (PLAN)

【事業の内容】	この事業は、農作物等の栽培指導の一環として、作物栽培の基本となる「土壌」の分析及び診断を行い、適正な施肥管理を推進することによる安定生産と品質向上を図るとともに、過剰施肥を防止することにより、硝酸性窒素による地下水汚染などの環境への負荷軽減を図ることを目的とする。
【業務の流れ】	補助金交付申請→内容審査→交付決定→補助金請求→支払い
【主な予算費目】	負担金補助及び交付金
【意見や要望】	農家から補助実施の要望がある。

1 現状把握の部 (DO、PLAN)

(1) 事務事業の目的と指標		新規・拡充区分:
① 手段(主な活動) 27年度実績(27年度に行った主な活動) (DO)	補助金交付申請→内容審査→交付決定→補助金請求→支払い	28年度計画(次年度に計画している主な活動) (PLAN) 事業申請受付から補助金交付までの一連事務
① 活動指標(事務事業の活動量を表す指標)	ア: 補助金申請者数 イ:	(単位) 件 予算の主な増減の理由
② 対象(誰、何を対象にしているのか) *人や自然資源等	農家	② 対象指標(対象の大きさを表す指標) ア: 農家戸数 イ:
③ 意図(この事業によって、対象をどう変えるのか)	適正な施肥管理ができる	③ 成果指標(意図の達成度を表す指標) ア: 適正な施肥管理に取り組むようになった農家の割合 (補助金申請者÷農家戸数×100%) イ:
*③成果指標設定の理由と28年度目標値設定の根拠 土壌診断申込みの際と一緒に申請できるよう、各JA支所に申請書様式等を設置し周知の強化を図っており、申請者の増加が見込まれるため、成果指標を5%とした。		総トータルコスト 全体計画 ~ 年度 0

(2) 各指標・総事業費の推移		単位	25年度 実績(決算)	26年度 実績(決算)	27年度 目標(当初予算)	27年度 実績(決算)	28年度 目標(当初予算)	29年度 予定	30年度 見込	31年度 見込
① 活動指標	ア 件 イ		7	7	10	8	10	10	10	0
② 対象指標	ア 戸 イ		596	596	596	596	596	596	596	0
③ 成果指標	ア % イ		1.17	1.17	1.7	1.34	1.7	1.7	1.7	0
投資 入 費 量	財源内訳	国庫支出金	千円							
		都道府県支出金	千円							
		地方債	千円			5	10	10	25	25
		その他	千円							
		繰入金	千円							
	(A) 事業費計	一般財源	千円	12	6	10	9	10	25	25
		(A) 事業費計	千円	12	11	20	19	20	50	50
		(A)のうち指定経費	千円	0	0	0	0	0	0	0
	(B) 人件費計	(A)のうち時間外、特勤	千円	0	0	0	0	0	0	0
		正規職員従事人数	人	2	2	3	2	3	3	3
延べ業務時間		時間	55	51	300	54	300	300	300	
(B) 人件費計		千円	219	203	1,195	200	1,195	1,195	1,195	
トータルコスト(A)+(B)		千円	231	214	1,215	219	1,215	1,245	1,245	

